

第 25 回理学療法ジャーナル賞発表

第 25 回『理学療法ジャーナル賞』の審査が本誌編集委員会にて行われ、下記の論文を準入賞・奨励賞と決定いたしました。本年も日頃の研究成果をまとめられ、奮ってご投稿をお寄せいただけますようお願いいたします。

●準入賞 森下将多，他：Timed Up & Go Test に認知課題を付加した場合の動作遂行時間への影響—転倒群と非転倒群での比較(第 47 巻 3 号，報告)

・賞状，賞金 5 万円および本誌 1 年間無料贈呈

●奨励賞 佐藤 慎，他：高齢者の認知運動機能に対する足踏み運動と計算課題を組み合わせた二重課題自主トレーニングの効果(第 47 巻 1 号，報告)

池田登顕，他：ICF の概念に基づいた地域リハビリテーションの実践報告—SF-36 と FIM からの検証(第 47 巻 6 号，報告)

河野健一，他：血液透析施行中に行うレジスタンストレーニングの効果—システムティックレビューとメタアナリシスによる検討(第 47 巻 8 号，報告)

・賞状，賞金 3 万円および本誌 1 年間無料贈呈

*次回，第 26 回『理学療法ジャーナル賞』の詳細は，本誌 87 ページをご参照ください。